

タイトル	ポリフェノール含有廃水の処理
特許名称	ポリフェノールを分解する新規微生物およびその微生物を用いたポリフェノール含有廃水の処理方法（特許第4613262号）

技術分野	一般家庭廃水、食品加工廃水の処理
------	------------------

アピールポイント	新規微生物ペニシリウム・ゲアストリボルスNM10b株を用いた廃水処理
----------	------------------------------------

【従来の問題点・課題点】

・一般家庭廃水、食品加工廃水等の処理については、微生物を利用した活性汚泥法による曝気処理方法が広く行われている。しかし、着色原因物質であるポリフェノール類は難生物分解性であるため、上記処理方法では十分な除去を行うことは困難であった。



【効果・特徴】

・自然界より分離した、新規微生物ポリフェノール分解菌ペニシリウム・ゲアストリボルスNM10b株を用いたバイオリアクターにより、廃水中に含まれるポリフェノール類の効率的な分解除去が可能。

応用例・活用分野等	ポリフェノール類含有廃水の処理
-----------	-----------------

技術の概要	<p>○自然界よりポリフェノール類を分解する新規微生物ペニシリウム・ゲアストリボルス (<i>Penicillium gastrivorus</i>) NM10b株を分離</p> <p>○NM10bを担体に固定化した微生物固定化担体</p> <p>○NM10b株固定化担体を処理槽に充填することを特徴とするポリフェノール処理用バイオリアクター</p> <p>○NM10b株バイオリアクターによりポリフェノール類含有廃水の連続処理が可能</p>
-------	---

企業へのメッセージ	廃水中のポリフェノール類を連続的に分解除去できます。
-----------	----------------------------

ライセンス・事業化情報	出願日 2001年2月21日、出願人 名古屋市、科学技術振興機構 実施許諾 可、共同開発 可、サンプル提供 不可
-------------	---